

# 第23回 熊本県放射線技師会学術大会

主催 一般社団法人 熊本県放射線技師会

共催 熊本CT研究会

2025年8月24日（日）

12:00～17:30（受付開始11:30）

会場：国立病院機構 熊本医療センター  
2階 研修ホール

参加費：会員無料（非会員1,000円、学生無料）

～未来へ繋げ、診療放射線技師の可能性～

○ 一般演題

○ 学術委員会企画（熊本CT研究会共催）

第45回 熊本CT研究会

『Radiographer's Eye ～STAT画像を学ぶ～』

○ 特別講演

『AIが変える放射線技師の未来

～日常業務から専門分野まで、"生成AI"活用の最前線～』

鹿児島県医療技術専門学校 講師 平原 大助 先生

# 第 23 回 熊本県放射線技師会学術大会

## ～未来へ繋げ、診療放射線技師の可能性～

日時：8 月 24 日（日） 12:00 – 17:30（受付開始 11:30）

会場：国立病院機構 熊本医療センター 2 階 研修ホール

参加費：会員無料（非会員 1,000 円、学生無料）

総合司会：一般社団法人 熊本県放射線技師会 常務理事（学術・研修） 村上 博司

○開会挨拶 12:00

一般社団法人 熊本県放射線技師会 会長 田上 真之介

○一般演題発表 1（RI・MRI） 12:05 – 12:55

座長：国立病院機構 熊本再春医療センター 米丸 雄太

座長：熊本地域医療センター 松下 真一郎

1. 『ドパミントランスポーターシンチグラフィにおける新たな定量的指標の基礎的検討』

国立病院機構 熊本医療センター 甲斐 千尋

2. 『魚住クリニック技師部門での SUV 計測補助への取り組みに関して』

魚住クリニック 宮本 美保子

3. 『頭部 MRI においてパラレルイメージングが Deep Learning Reconstruction のノイズ低減効果に及ぼす影響』

国立病院機構 熊本医療センター 中村 和樹

4. 『Fast3D mode による頭部 MRA 高速化の検討』

済生会熊本病院 清川 恵絵

5. 『MRI 検査前の金属および磁性体チェックに用いるハンディ式探知機の走査方法の検討』

くまもと森都総合病院 有馬 咲子

○一般演題発表 2（CT・IVR・手術支援） 13:05-13:55

座長：熊本大学病院 榎本 隆文

座長：熊本大学大学院生命科学研究部 中戸 研吾

6. 『X 線画像で明らかな骨折が認められなかった膝の症例に対して DECT Material Density 解析が有用であった一例』

熊本整形外科病院 西 理伸

7.『頭部単純 CT における低線量プロトコル適用時の病変検出能と再構成法の検討』

熊本大学大学院保健学教育部 博士前期課程 保健学専攻 赤尾 真尋

8.『頭部血管領域におけるデジタルズーム使用による被ばく線量低減の基礎検討』

済生会熊本病院 荒川 桜

9.『Ablation 治療時の 3D 画像支援の効果』

済生会熊本病院 鶴田 琴美

10.『循環器領域における XR を用いた治療支援画像の有用性』

済生会熊本病院 奥村 秀一郎

休憩(10 分)

○学術委員会企画（熊本 CT 研究会共催） 14:05 - 16:15

第 45 回 熊本 CT 研究会

テーマ：『Radiographer's Eye ～STAT 画像を学ぶ～』

座長：熊本中央病院 本田 恵一

座長：熊本大学病院 坂部 大介

【施設発表】 14:05 - 15:25

・『STAT×Brain ～脳の白を見逃さない～』

熊本赤十字病院 岩崎 雄太

・『STAT 画像 ～くまちゅう界限～』

熊本中央病院 成田 政弥

・『STAT 画像報告に向けての取り組みと症例紹介』

国立病院機構 熊本医療センター 村山 淳一

・『当院での STAT 画像に関する取り組み』

済生会熊本病院 塚本 靖峻

【シンポジウム】 15:35 - 16:15

『STAT 報告の現在地』

シンポジスト：

熊本赤十字病院 岩崎 雄太

熊本中央病院 成田 政弥

国立病院機構 熊本医療センター 村山 淳一

済生会熊本病院 塚本 靖峻

休憩(10 分)

○特別講演 16:25 - 17:25

座長：一般社団法人 熊本県放射線技師会 会長 田上 真之介

『AI 変える放射線技師の未来～日常業務から専門分野まで、"生成 AI"活用の最前線～』

鹿児島県医療技術専門学校 講師 平原 大助 先生

○閉会挨拶 17:25

一般社団法人 熊本県放射線技師会 副会長 野田 誠一郎

主催：一般社団法人 熊本県放射線技師会

共催：熊本 CT 研究会